

<児童発達支援>

児童発達支援・放課後ディサービス 花のスキップ支援プログラム

作成日 2025年3月7日

花のスキップの理念	認められること、褒められることの喜びを向上心へとつなぎます。ひとりひとりの個性と特性を理解し、学習と遊びの中で他者との適切な関わり合いや課題を達成していく大切さを伝えます。小さな課題の達成感が自信となり、次のステップに進んでいけるようにお子様の気持ちに寄り添った支援を行います。		
花のスキップの支援方針	「自立支援と日常生活の充実のための活動」「体験的な活動や遊び」「地域交流の機会の提供」「子供が主体的に参画できる機会の提供」これらを基本とする活動を複数組み合わせ合わせた支援を行います。		
営業時間	9時～18時まで	送迎実施の有無	あり
本人支援	健康・生活	日常生活に必要な基本的な行動の支援を行います。家庭との連携を密にし、健康状態の把握とチェックを行っています。 <b>特に健康な歯を保つために、歯科医院との連携で定期的な歯科検診を年に3回行っています。(無料)</b>	
	運動・感覚	散歩や公園遊びの他、室内で行えるトレーニングプログラム(縄跳びやサーキットトレーニング)にも力を入れています。 <b>外部講師による体操教室、リミック教室、キッズヨガ教室を月に1回ずつ行っています。</b>	
	認知・行動	個別療育と集団療育の時間を分け、それぞれに合わせた児童発達支援プログラムを行っています。 子供が使えるものを教材とし、手先や指先の訓練の他、プリント学習(点つなぎ・模写・間違い探し)も行っています。	
	言語 コミュニケーション	自由遊びの中で育まれる子供達同士の適切な関わり合いを大切にしています。言葉遣いには、力を入れ「優しい言葉」の大切さについて学べる時間を設けています。(始まりの会、帰りの会、SSTなどで話す機会を多く作っています。)	
	人間関係 社会性	年齢の異なる子供同士、特性の異なる子供達が、お互いの違いと存在を認め合いながら活動できる場所です。 外出行事、体験行事を多く取り入れ、広く社会を知っていくきっかけ作りの場を提供しています。 <b>(スポーツ観戦等)</b>	
家族支援	保護者の皆様の不安に対しては早急に対応します。様々な関係機関との連携をとりながら相談援助を行っています。 <b>(ペアレントトレーニング)</b>		
地域支援・地域連携	子供達が関わっている保健・医療・福祉・教育の機関との連携し、子供のライフステージに合わせた縦と横のつながりを明確にし、必要時に連携を取れるようにしておくこと、また、定期的に情報交換を行っています。 <b>(消防訓練・神社清掃など)</b>		
移行支援	子供達が孤立することなく、地域社会の中で共に成長していくことができるように、移行先との連携の他、地域の児童会館等を利用した活動も行っています。(イベントへの参加)		
職員の質の向上	支援に必要な知識や技術を高めるために、様々な研修への参加を行っています。札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがるに定期的訪問を依頼し、支援の相談ができる時間を設けています。優良図書を揃えて、職員への貸し出しも行っています。		
主な行事	季節行事は、全て行っています。その他、歯科検診・避難訓練・ランチ会・お花見・農業体験・さくらんぼ狩り・運動会・炊事遠足 クルーザー体験・スポーツ観戦(コンサドーレ、レバンガ、新体操)工場見学・博物館見学。親子行事(流しそうめんや茶話会)		

＜放課後ディサービス＞ 児童発達支援・放課後ディサービス 花のスキップ支援プログラム

作成日 2025年3月7日

花のスキップの理念	認められること、褒められることの喜びを向上心へとつなぎます。ひとりひとりの個性と特性を理解し、学習と遊びの中で他者との適切な関わり合いや課題を達成していく大切さを伝えます。小さな課題の達成感が自信となり、次のステップに進んでいけるようにお子様の気持ちに寄り添った支援を行います。		
花のスキップの支援方針	「自立支援と日常生活の充実のための活動」「体験的な活動や遊び」「地域交流の機会の提供」「子供が主体的に参画できる機会の提供」これらを基本とする活動を複数組み合わせ合わせた支援を行います。		
営業時間	9時～18時まで	送迎実施の有無	あり
本人支援	健康・生活	日常生活に必要な基本的な行動の支援を行います。家庭との連携を密にし、健康状態の把握とチェックを行っています。 特に健康な歯を保つために、歯科医院との連携で定期的な歯科検診を年に3回行っています。(無料)	
	運動・感覚	散歩や公園遊びの他、室内で行えるトレーニングプログラム(縄跳びやサーキットトレーニング)にも力を入れています。 外部講師による体操教室、リミック教室、キッズヨガ教室を月に1回ずつ行っています。	
	認知・行動	個別療育と集団療育の時間を分け、学校の宿題や決められた課題の学習支援も行っています。 習字教室・英語教室・折紙教室や工作など毎月数回行っています。	
	言語 コミュニケーション	自由遊びの中で育まれる子供達同士の適切な関わり合いを大切にしています。言葉遣いには、力を入れ「優しい言葉」の大切さについて学べる時間を設けています。(始まりの会、帰りの会、SSTなどで話す機会を多く作っています。)	
	人間関係 社会性	年齢の異なる子供同士、特性の異なる子供達が、お互いの違いと存在を認め合いながら活動できる場所です。 外出行事、体験行事を多く取り入れ、広く社会を知っていくきっかけ作りの場を提供しています。(スポーツ観戦等)	
家族支援	保護者の皆様の不安に対しては早急に対応します。様々な関係機関との連携をとりながら相談援助を行っています。 子供との関わり方のポイントや知識を伝え安心して子供と関わる事ができるように支援しています。(ペアレントトレーニング)		
地域支援・地域連携	子供達が関わっている保健・医療・福祉・教育の機関との連携し、子供のライフステージに合わせた縦と横のつながりを明確にし、必要時に連携を取れるようにしておくこと、また、定期的に情報交換を行っています。(消防訓練・神社清掃など)		
移行支援	子供達が孤立することなく、地域社会の中で共に成長していくことができるように、移行先との連携の他、地域の児童会館等を利用した活動も行っています。(イベントへの参加)		
職員の質の向上	支援に必要な知識や技術を高めるために、様々な研修への参加を行っています。札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがるに定期的訪問を依頼し、支援の相談ができる時間を設けています。優良図書を揃えて、職員への貸し出しも行っています。		
主な行事	季節行事は、全て行っています。その他、歯科検診・避難訓練・ランチ会・お花見・農業体験・さくらんぼ狩り・運動会・炊事遠足 クルーザー体験・スポーツ観戦(コンサドーレ、レバンガ、新体操)工場見学・博物館見学。親子行事(流しそうめんや茶話会)		